

くらら

●開館時間

月～土 10:00～21:00

日・祝 10:00～17:00

●休館日

水曜日・年末年始

〒328-0043 栃木市境町19番3号駅前庁舎1F

Tel 0282-20-7131 Fax0282-20-7132

E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp

URL <http://www.kurara-tochigi.org>

登録更新のお知らせ

・登録更新は2年ごとです。次の登録番号の団体は今年、登録更新が必要です。

222～307

336～367

398～424

457～473

510～529

551～571

・登録申請書をお送りします。記入の上、4月末までにくららにお持ちください。メール又はFAXでも受け付けています。メールの場合、くららのホームページから登録申請書をダウンロードしてください。

ロッカー・メールボックスの更新

・ロッカー（1500円/年）とメールボックス（無料）も4月末までに更新してください。ロッカー代は、くららの窓口で直接お支払いください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベント中止

次のイベントを中止しました。

①視察研修会

日時：2月28日（金）9:30～16:00

②くららフェスタ

日時：3月8日（日）10:00～15:00



参加を考えていた皆様には申し訳ございません。開催できず残念ですが、感染予防をしっかりと行いたいと思います。皆様も体調にお気をつけください。

利用者協議会 全体会議開催

くららをよりよく運営するため、また、登録団体間の連携や親睦を深めるため、全体会議を開催します。

日時：6月13日（土）14:00～16:00

場所：国府公民館 大交流室

9日と19日は、
くららに来て、みんなで話そ！
参加無料・予約不要・お気軽に！

「くららで話そ！」

報告

第305回 2月9日(日) 14:00~15:00 黒川拓一さん(栃木図書館館長)
『図書館の人と本について話をしてみませんか』

黒川さんの思う本の面白さは、常に自分の「あたりまえ」が更新されていくところです。1970年代までの恐竜図鑑には当たり前前に載っているプロントザウルスが、研究の結果存在しないとされ、それ以降の図鑑には載っていないのだとか。他にも、ページごとに紙の材質や文字のデザインが違う本、ブックカバーをはさみでカットすると猫の顔が出来上がる本など、電子書籍にはない本ならではの遊び心も面白さの一つだそうです。

私が一番驚きだったのは、わざと文章を歪んで配置させている本があるということ。きっと歪みによって表現していることがあるのでしょう。これから本を読むとき、チェックする部分が変わってきそうですね。

後半は参加者が自分の好きな本を紹介しあう読書会を行いました。1人3分の持ち時間でしたが、意外とあっという間。朗読などの実演もあり、お互いの紹介を楽しみました。



第306回 2月20日(木) 16:00~17:00 荒井沙音美さん
『理想のろうご、創ろうご』荒井沙音美の卒業研究発表会』

ご自身のおばあちゃんが思わぬケガから入院生活になったことなどをきっかけに、老後「こんなはずじゃなかった」と思わないためには、「想像力」と「創造力」が必要！と考え卒業研究に取り組んだそうです。その一環として昨年12月、40~50代を中心に参加者を募り、自分の老後を考えるワークショップをくららで開催して、結果をまとめたとのこと。

この日は、大学でも発表した本格的な資料を使って説明してくれました。興味深かったのは、1回じゃんけんするごとに3歳ずつ年を取り、負けると「家族・お金・健康・生きがい・友人・役割」のカードの中から1枚破らなくてはならないというゲーム。世代や性別によって、残したいカードの傾向が変わってくるようです。もともとあった喪失のルールに加え、新たなカードを獲得できるよう工夫したところがいいですね。

参加者は20代から60代以上まで幅広く、それぞれ自分の理想の老後を想像して意見を述べるなど、大いに盛り上がりました。



くららで話そ！ について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月中の開催を見合わせるようになりました。楽しみにしていた方には申し訳ありません。今後の予定については、改めてお知らせします。

くららの「く」を含む9日・19日に開催している、予約不要、参加無料の茶話会です。各回テーマを持ったゲストをお呼びし、そのとき集まった方々と共に話をふくらませていきます。

ゲストスピーカーも随時募集していますので、「みんなと話したい、いろんな意見を聞きたい」というテーマをお持ちのかたは、くららスタッフまでお声かけください(´▽`)/

くらら登録団体からのお知らせ

掲載情報は2月27日時点のものです。中止や延期、内容の変更も考えられますので、参加する場合は主催者に問い合わせしてから、消毒やマスク着用など感染防止対策を万全にしてお出かけください。

とちぎ雛まつり実行委員会
第13回 来たけ～見たけ～食ったけ～
とちぎでの～んびり あそ雛まつり

★先月掲載した内容に変更があります。

中止

3月1日(日)
『蔵の街に忍者現わる!?』『瓦 de ハンドメイド』
『からくり人形』『カップミルクフィーク寿司体験』
『TOCHICO マルシェ』

3月7日(土)
『b-mamaLABO』『あそ雛の館-体験教室』
『おはやし演奏』『くらのまち保育園太鼓演奏』
『吹上中学校邦楽部演奏』『とちぎ高校生蔵部』
『そば三昧&親子でそば打ち体験』

3月8日(日)
『あそ雛の館-体験教室』
『とちぎインターナショナルまつり』

変更

ハ一モ二一

折り紙は展示のみ実施します。体験はありません。

八重桜の会

『着物 de あそ雛まつり』は中止。『十三参り』は、
着付け・お参り(食事なし)3,500円で実施します。

問合せ 栃木市商店会連合会事務局
☎0282-23-3131(栃木商工会議所内)

渡良瀬バルーンレース実行委員会
栃木市・渡良瀬バルーンレース2020

📍日程 4月3日(金)~6日(月)
📍場所 メイン会場：藤岡渡良瀬運動公園
サブ会場：スカイフィールドわたらせ
📍内容 2020熱気球本田グランプリ第1戦
第36回熱気球日本選手権
スカイスポーツ展示、デモンストレーション
📍問合せ ☎0282-62-0907(藤岡総合支所内)

大平山麓九条の会
紙芝居「檻の中のライオン」で憲法を学ぼう!

📅日時 3月14日(土) 13:30~16:00
📍場所 くらら会議室
📖内容 いま、最もわかりやすい憲法の入門書、『檻の中のライオン』が紙芝居になりました。権力をライオンに、憲法を檻に例えてわかりやすく解説しています。「憲法なんて難しそう」と思っている方も、肩の力を抜いて学べると思います。
📞問合せ ☎090-4946-7300(板橋)

西方音楽館友の会
第5回 西方音楽祭

📅日程 3月28日、29日、4月4日、5日、11日、18日、19日
📍場所 西方音楽館 木洩れ陽ホール(西方町金崎342-1)
📖主なプログラム
オープニングコンサート「春の音楽会」、
ピアノ&チェンバロ：成岡明子
オカリナ：山村多恵子
フォルテピアノ：中新井紀子
ピアノ連弾朝日紘世、飯沼杏実
リレーコンサート、お花見わらべうた、
現代音楽とモダンダンスのコラボ「音と身体」、
ピアノ：蛭多令子、ダンス：妻木律子
渡邊響子&南部由貴デュオコンサート、
国際古楽コンクール入賞記念コンサート
ハロック・ヴァイオリン：出口実祈
チェンバロ：中川岳
武久源蔵レクチャーコンサート ほか
📍申込み・問い合わせ ☎0282-92-2815(西方音楽館)
メール：info@wmusic.jp

新規登録団体2月

※登録団体数 314団体 登録会員数 25,139名(2月4日現在)
※くららでは市民活動団体の登録を随時受け付けています。

| 登録No | 団体名 | 活動内容 |
|------|----------------------|---|
| 587 | シルバー代南校本ダンスクラブOB38期会 | 施設慰問による盆ダンスの演舞。日本各地の盆踊り等の学習。地域の盆踊りへの参加。 |

令和元年度 第2回協働のまちづくりセミナー 「どうしたらいいの？まちづくりの仲間づくり」報告



令和2年1月30日(木)、協働のまちづくりセミナーが開催されました。講師に NPO 法人ハンズオン埼玉理事の西川正氏をお呼びし、終始朗らかな空気の中、仲間とのよりよい関係づくりについてお話を伺いました。

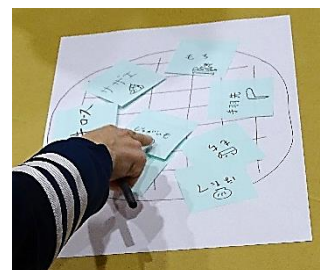
西川さんがお住まいの埼玉県は、多くの方が東京に働きに行き、家には寝に帰ってくるだけなので住民同士の交流が生まれにくいのだとか。ある団地で民生委員を務めた際には、孤独な想いを抱える高齢者を数多く見たそうです。あるとき、団地内で学生と段ボールで団地のミニチュアを作りました。住民の方々は自然と足を止めて学生と話したり、自分の部屋にあたる部分に絵を描いたり、差し入れを持ってきたり…と、交流が生まれました。

ハンズオン埼玉では「おとうさんのヤキイモタイム」キャンペーンをすすめています。PTA やおやじの会が開催団体となり、焼き芋を行う事業です。西川さんたちは開催団体を募集し、お芋数キロを提供しています。西川さんいわく、仲間だから一緒にご飯を食べるのではなく、ご飯を一緒に食べるから仲間になることができます。

住民同士のつながりが無くなると、住民間の問題はクレームとして役所に届き、まちに禁止事項が増えるという構図があります。そこで、西川さんは、①路上に出ること、②動員した人が自分の素を見せあって関われる場をつくること、この2つを意識して、自然に人がまじりあう場づくりをしています。大事なことは、主催側が何から何まで用意して参加者をお客様化させてしまうのではなく、その場にいる人に一緒に作業してもらうようにすることです。一緒に作れば、たとえ失敗してもクレームにはならず、良い思い出になります。

後半は、いくつかワークを行いました。となりの人と出されたお題に同時に答え、一致すればハイタッチ、異なれば「そんなこともあるよね」と言い合ったり、紙に七輪の網の絵を描き、その上に焼いて食べたいものを付箋で貼り出したりして大盛り上がり。同じ意見であれば盛り上がるし、違ってその多様性を楽しく受け止められる、ということを感じられました。また、最後に、架空のイベントを主催するとして、どこまで参加者に任せるかグループごとに話し合いました。正解や不正解があるわけではないからこそ難しいですが、少しでも人が関わり合う機会を作りたいと、改めて感じた一日となりました。ちなみに、この講座終了後、参加者の皆さんと一緒に会場の片付けを行いました(^)/

(参加者 56 名)



くらの駐車場は 10 台程度。
乗りあわせでお願い致します。



くらの情報紙は毎月1日発行です。

下記のところに置いてあります。



栃木市役所・各総合支所・各公民館・各図書館・各文化会館・蔵の街美術館・各商工会(議所)・各児童館・各老人福祉センター・市民会館・山車会館・蔵の街観光館・保健福祉センター・勤労者総合福祉センター・地域子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・シルバー大学校・総合体育館・プラッツおおひら・ゆうゆうプラザ・隣保館・遊楽々館・こなら館・県内市民活動センター・近隣のボランティアセンター・市内協力店・くらのカウンター

◎「登録団体からのお知らせ」(講座・イベント情報など)

◎「くらのレポート」(団体の活動紹介)

↑原稿をお待ちしています!

※くらのホームページから情報紙の印刷もできます。

URL <http://www.kurara-tochigi.org>



編集後記

※くらはは、指定管理者として特定非営利活動法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。

昨年の夏の記録的な猛暑、栃木市も被害に見舞われた最大級の台風、水害、新型肺炎ウイルスなど、令和元年度はさまざまな災害が起こりましたし、現在進行形のものもあります。個人で備えることはもちろん必要ですが、それ以外に、近所の人とお互いに助け合う方法を、顔を合わせて考えることが必要だと感じる今日この頃です。